

刈谷市で活動する民生委員・児童委員

民生委員・児童委員は、地域住民の立場で、生活や福祉全般に関する相談・援助活動を行う非常勤の地方公務員です。地域住民の皆様が安心して暮らせるよう、相談に乗ったり、関係機関につなぐ役割を担っています。



訪問の様子

定期的な訪問や見守りの中、ひとりで淋しく元気をなくされていた方が、訪問を重ねるにつれて、明るくお元気になられ「民生委員と話ができることが楽しみです。いつも声をかけていただき、ありがたく頼りになります。」と仰ってくださいます。そんな言葉に私達も励まされます。

地域の絆を大切に訪問、見守りを続けています。



私たち民生委員・児童委員は、地域の皆様の様々な要望や質問にお応えできるように、特別養護老人ホームやグループホーム等の老人福祉施設の見学や、講師をお招きしての学習会等で見識を深める活動をしています。



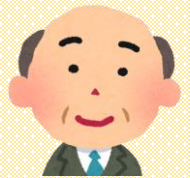
自主勉強会の様子



地域包括支援センター職員を交えた意見交換会の様子

ご高齢の方から、買い物に不自由を感じるようになったと相談を受けた時、民生委員と地域包括支援センターが連携して、生協加入のお手伝いをしたり、社会福祉協議会提供の「配食サービス」を開始すると、ご本人はとても喜ばれ、また私も安心し、とても嬉しく感じます。

地域の皆様の笑顔が私たちの喜びです。



私が担当する地域では、平成29年5月から、担当地区内の小学校で、春と秋に各4日間、児童の朝の登校時に合わせて民生委員・児童委員が学校を訪問し、校門前で「あいさつ運動」を行っています。

「おはようございます」と児童たちの笑顔と元気な声のあいさつにより、気持ちの良い朝のひと時となっています。



小学校でのあいさつ運動の様子



子育てサロンの様子

私たちの地域では、民生委員・児童委員が中心となり子育てサロンを開催しています。月に1回の開催ですが、「ここに来るとほっとする」との声や、顔なじみのスタッフを見つけてかけよる子、おもちゃを見つけて、一目散に走る姿は、何よりのやりがいに繋がっています。

集いと安らぎの場所を目指して活動しています。子ども達の笑顔が私達の喜びです。



私たちは、月曜日から金曜日の朝に、電話による声の訪問を実施しています。どうしても孤立しがちな单身生活者の安否確認に留まらず、直近の生活の様子を聞いて「元気にしています。」という返事を聞くとホッとします。会話の中身は取り留めがなくても、单身生活者が見守られているという安心感をもっていただきたいと思います。



声の訪問の様子